



特集	P 2
地域日本語教育の総合的な 体制づくり推進事業について	
寄稿	P 2
国際交流事始め 沖垣 達氏	
情報公開	P 3
事業報告	P 4・5
親子で遊ぼう~Family Friendly Event~ ほか	
外国人エッセイ 私の何でも自慢 ドレー・イゴールさん	P 6
Worldなんしょん Now?~岡山人からの便り~	P 7
柿本文さん(ポリビア)	
ボランティア活動しています!	P 8
孫文准さん一家(ホームステイボランティア)	
作ってみよう!世界のレシピ	P 8
ゴイガー(ベトナム風鶏肉のサラダ) (ベトナム)	
JICA寄稿	P 9
JICA海外協力隊秋募集 ほか	
イベントカレンダー	P 10
国際貢献NGOフェア ほか	

おかやま 国際交流



動き始めた!

おかやまの地域日本語教育



地域で学ぶ日本語学習者



体制整備を目指した総合調整会議

35,000人を超え(令和5年12月末現在)、過去最高を更新している岡山県の在留外国人数。あらゆる分野の基盤となるコミュニケーション支援の中核を成す「日本語教育」を推進することは、多文化共生社会の実現をめざすうえで大きな支えとなります。協会では本年度から「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」(岡山県から受託)として、日本語教育総括コーディネーターを配置し、地域の状況に応じた日本語教育を推進するための総合的な体制整備や日本語教室空白地域の解消に向けた取り組みを進めています。

その第一歩となる「日本語学習サポーターオンライン交流会」の様子は2ページへ!

第1回 日本語学習サポーター オンライン交流会をしました!



地域で外国人への日本語学習支援に携わる方々(日本語学習サポーター)や市町村の日本語教室担当者等を対象にオンラインでの交流会を行いました。日本語教育総括コーディネーターの小川京子氏や県国際課職員の説明により、前述(P.1)の地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業についての情報を共有しました。また、ふだんなかなか接する機会のない他地域の日本語学習サポーターや市町村職員と悩みや状況を共有し、交流を深めました。のべ49名の参加者からは「いろいろな地域のサポーターや職員に出会えてよかった」「自分の教室の話が参考になったと言ってもらえて嬉しかった」など、地域を超えたつながりを歓迎する感想が寄せられました。



交流会の様子

交流会は、
今後も定期
開催予定です。



沖垣氏 近影

寄稿

国際交流 事始め

～40年にわたり岡山県の国際交流のパイオニアとして活躍～

おきがき とおる

重井医学研究所名誉所長 理学博士 沖垣 達氏

アメリカ・カナダ等で、先進的な医療研究に携わるとともに、当協会理事(1991～2011)、評議員(2012～2024)、国際センター基本構想検討会座長などを歴任。

最近の調査では、本県には115か国・地域からの方々が在住しているそうです。国際連合(UN)の加盟国が190前後ですから、岡山も今や多民族・多言語・多文化社会と申しても過言ではないでしょう。

私はほぼ半世紀前にカナダから岡山に転入したのですが、当時は外国人に会うことはめったにありませんでした。ですから「国際交流・協力」という表現は新語のようであり、留学生、修学生、研修生もごくまれでした。

しかし、社会の流れの中でやがて到来する国際社会への対応を考えた人々もいました。特に、在住外国人有志や海外体験のある県民有志が「国際化」を語り始めたのです。

そのヒントは、ロンドンのハイパークでの市民討論会でした。これと前後して県に国際交流班ができ、1987年には当時では全国的に珍しい国際課が生まれます。こうして、行政と県民一体の活動が始まりました。

機構としては、まず厚生町の岡山商工会議所に国際交流プラザができ(1984年)、やがて(財)岡山県国際交流協会(OPIEF, 1991年)に発展します。しかし、商工会議所が手狭になり、私たちが長野士郎知事に直訴して、全国的に見ても規模の大きい現在の国際交流センター(OIC, 1995年)が発足します。

私はセンター構想の責任者でした。

当時の私たちの事業目標は、(1)在住外国人への援助・協力、(2)県民の国際理解の涵養、そして(3)世界平和への貢献でしたが、それは今も、財団設立の趣旨として生きています。

以来、職員諸氏の献身的な努力によって、全国諸都市に負けない多岐にわたる活動が進んでいます。

その中で、私の思い出に残る事業がいくつかあります。「日本語弁論大会」、亡き妻と企画した雪を知らない外国人のための「スキー・ツアー」、「コラソン・アキノ女史の来訪」、私の本業に関連する「医療通訳講座」、そして近年では運営委員の角田みどり氏と共同企画した「岡山のCOOL発見!」などがあります。

私の40年にわたる県レベルでの国際交流・協力へのお手伝いは、本業の傍らのささやかなボランティア活動にすぎませんでしたが、岡山県三木記念賞を個人賞と、団体賞2回を受賞する、思っていなかった栄誉を与えていただきました。岡山県民として、このような名誉なことはありません。

21世紀に入っても世界は混沌とし各地での悲劇が絶えません。この時に当たって、地域社会での国際交流・協力も新たな思考や企画が求められているように感じています。

過ぎし日々をなつかしみ、まだ見ぬ未来に思いを馳せて筆を置きます。

情報公開

令和5年度収支計算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

総括表

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
I 事業活動収支の部			
I 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	13,524,910	13,524,910	0
② 特定資産運用収入	3,019	3,019	0
③ 会費収入	996,000	996,000	0
④ 事業収入	551,806	6,500	545,306
⑤ 負担金収入	577,642	150,000	427,642
⑥ 補助金等収入	4,868,890	102,890	4,766,000
⑦ 受託事業収入	48,354,144	954,837	47,399,307
⑧ 利用料金収入	70,778,410	0	70,778,410
⑨ 雑収入	8,269,203	4,221,660	4,047,543
事業活動収入計	147,924,024	19,959,816	127,964,208
2 事業活動支出			
① 事業費支出	159,052,976	7,082,348	151,970,628
② 管理費支出	15,770,558	15,770,558	0
④ その他の支出	71,000	0	71,000
事業活動支出計	174,894,534	22,852,906	152,041,628
事業活動収支差額	△ 26,970,510	△ 2,893,090	△ 24,077,420
II 投資活動収支の部			
I 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	200,000,000	200,000,000	0
② 特定資産取崩収入	50,000,000	50,000,000	0
投資活動収入計	250,000,000	250,000,000	0

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
2 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	200,000,000	200,000,000	0
② 特定資産取得支出	518,605	518,605	0
投資活動支出計	200,518,605	200,518,605	0
投資活動収支差額	49,481,395	49,481,395	0
III 財務活動収支の部			
I 財務活動収入			
① 他会計貸付金回収収入	0	0	0
② 他会計借入金収入	30,000,000	0	30,000,000
財務活動収入計	30,000,000	0	30,000,000
2 財務活動支出			
① 他会計貸付金支出	30,000,000	30,000,000	0
② 他会計借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	30,000,000	30,000,000	0
財務活動収支差額	0	△ 30,000,000	30,000,000
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	22,510,885	16,588,305	5,922,580
前期繰越収支差額	△ 125,811	22,097,085	△ 22,222,896
次期繰越収支差額	22,385,074	38,685,390	△ 16,300,316

一般財団法人岡山県国際交流協会 評議員名簿

令和6年6月12日現在

役 職 名	氏 名	職 名
評 議 員	池 永 亘	岡山県町村会事務局長
〃	沖 陽 子	公立大学法人 岡山県立大学学長
〃	神 崎 浩 二	岡山県経済団体連絡協議会事務局長
〃	久 山 裕 士	一般社団法人 岡山経済同友会 専務理事・事務局長
〃	高 橋 邦 彰	岡山商工会議所専務理事
〃	玉 置 明日夫	岡山県県民生活部長
〃	洲 田 裕 介	日本貿易振興機構(ジェトロ) 岡山貿易情報センター所長
〃	松 畑 照 一	国立大学法人 岡山大学名誉教授
〃	光 藤 伸 史	岡山県市長会事務局長
〃	山 本 総 一	株式会社 中国銀行 取締役常務執行役員

(五十音順)

一般財団法人岡山県国際交流協会 役員名簿

令和6年6月24日現在

役 職 名	氏 名	職 名
代 表 理 事	野 崎 泰 彦	岡山県経営者協会会長
業務執行理事	福 本 正 弘	一般財団法人 岡山県国際交流協会事務局長
理 事	浦 上 典 江	NPO法人 岡山日本語センター理事長
〃	大 月 史 嗣	学校法人 加計学園国際交流局長
〃	岡 崎 あゆ美	岡山市市民協働局市民協働部国際課長
〃	近 藤 英 生	NPO法人 津山国際交流の会事務局長
〃	島 津 義 昭	国際貢献大学校運営機構理事長
〃	杉 山 慎 策	NPO法人 こくさいこどもフォーラム岡山理事・国際塾塾長
〃	谷 川 紀 子	一般社団法人 大学女性協会岡山支部長
〃	田 村 恵	岡山大学国際部国際企画課長
〃	鶴 海 尚 也	岡山県教育庁高校教育課長
〃	戸 川 真由美	岡山県県民生活部国際課長
〃	橋 本 信 子	元 岡山県教育委員会委員長
〃	森 健太郎	学校法人 森教育学園理事長
監 事	高 垣 努	一般社団法人 日本旅行業協会中四国支部岡山地区委員会委員長
〃	吉 岡 誠	岡山青年国際交流会顧問

(五十音順)

親子で遊ぼう-Family Friendly Event- 令和6(2024)年6月29日(土)

講師：岡山大学大学院 留学生 エドナ・キルンバ・ムタミア氏(ケニア共和国出身)



IN & OUTの一場面

もできた。貴重な機会でした」等、楽しかったという感想が多数寄せられました。

エンディングは、『ハクナ・マタタ』。全員で元気よく、大きな声で合唱してお別れしました。

(※)ハクナ・マタタとはスワヒリ語で、問題ないさ、気楽にいこう大丈夫だよ、といった意味。

イベント進行を終始英語で行い、講師の母語であるスワヒリ語をポイントに使って、楽しく遊びました。

最初は緊張したり恥ずかしがったりしていた子どもたちですが、アイスブレイクの「IN & OUT」というゲームが終わるころには元気いっぱいになり、講師のエドナ氏の英語を一生懸命聞いたり、スワヒリ語で動物の呼び方を学んだり、ディズニーの映画『ライオンキング』で世界的に有名な『ハクナ・マタタ』をスワヒリ語で歌ったりしました。(※)

生きた英語、スワヒリ語にたっぷり触れる1時間半となり、参加者からは「多文化交流を目的としたイベントで初めて聞く言語に触れることができ、外国人との交流



参加者・ボランティア 全員集合

岡山県災害時多言語支援センター設置運営訓練

令和6(2024)年7月14日(日)

講師：NPO法人安芸高田市国際交流協会 明木 一悦氏

大規模災害時に、多言語で外国人被災者支援を行うために開設される「岡山県災害時多言語支援センター」の設置運営訓練を毎年行っていますが、今年度は県、協会、岡山市、倉敷市に加えて、岡山県社会福祉協議会や9名の岡山県災害救援専門ボランティア(通訳・翻訳)を含む計39名にて実施しました。

講師の明木氏から訓練の留意事項や今年1月に発生した能登半島地震での外国人被災者の状況等をお聞きした後、巨大地震が発生したという想定で「情報収集班」「通訳・翻訳班」「情報発信班」「相談班」に分かれて、外国人に向けた災害情報の選別や、やさしい日本語・多言語への翻訳、相談対応等に取り組みました。



講師の明木 一悦氏



災害情報の翻訳を行う職員



訓練の様子

岡山市災害時多言語支援センターと電話やメールで連絡をとりながら、災害情報の受け渡しや翻訳依頼等について確認したり、倉敷市が避難所職員として遠隔通訳を介しながら外国人被災者の相談対応を行う様子を見学したりするなど、関係機関とも連携しながら進めました。

南海トラフ巨大地震が30年以内に発生する確率は70~80%と予測されています。災害時に迅速な対応ができるよう、引き続き訓練を重ねてまいります。

講師:カオ・ヴァン・ディン氏(ベトナム)
 グエン・バオ・チャン氏(ベトナム)
 グレイス・ネシア・インタン・ニルワナ氏(インドネシア)
 スチ・アスティアニ・ラハユ氏(インドネシア)
 ちん いちめい
 陳 一鳴氏(中国)
 テオ・ヴェイ氏(フランス)
 ファン・ティ・ラン氏(ベトナム)
 ヘイン・タン・トウー氏(ミャンマー)
 ヴォ・チャン・キム・ティ氏(ベトナム)



私たちが
誰かわかり
ましたか?

まず始めに、アイスブレイク『私は誰でしょう?』と題して、参加者は5か国9名の留学生講師から名前や出身地を聞き取り、ワークシートにまとめる遊びをしました。

第1部の文化紹介では、インドネシア、ベトナム、フランス、ミャンマーの講師から出身地や文化について話を聞きました。



恥ずかしいけど…
「触っていい?」

お菓子、
吟味中



第2部のおしゃべり交流タイムでは、講師の出身地のお菓子等を食べながら日本語や英語でフリートークを楽しみました。ベトナムのお菓子、タマリンドのドライフルーツは甘酸っぱさとピリッとした辛さがあり、初めて食べた参加者から「不思議な味」「意外とおいしい」と言った声が上がりました。

第3部の文化体験では、伝統衣装の試着やインドネシアの伝統楽器「アングルン」の演奏、ベトナムの「コーガイン」(将棋やオセロに似た遊び)のほか、日本の折り紙、お手玉、けん玉などの体験を行いました。

積極的に講師たちに話しかけている参加者も多く、文化体験と会話を時間いっぱい楽しめました。



衣装、ゲーム、楽器の
体験に大忙し!



参加者からの感想

今回、いろいろな国の知らないこと、知っていると思いついていた既成概念やイメージとは異なることを知ることができました。講師や日本人参加者、外国人参加者とお菓子を食べて文化体験をしたりしながら直接話げできたことが思い出に残りました。もっと長く交流したいと思うほど、時間が短く感じられました。次のイベントを心待ちにしています。



🍑 桃のポーズで集合写真 🍑

外国人エッセイ

私の何でも 自慢

どれーいごーる そうしゆん
ドレー・イゴール(宗瞬)さん
(フランス共和国 パリ市出身)

●職 業: 英語教師
●日本滞在歴: 10年



趣味と仕事を満喫しているドレー・イゴール(宗瞬)さんに岡山で
みつけたライフスタイルについて伺いました。

出身地

フランス共和国のパリ市で生まれました。パリは世界でも
美しい都市の一つです。

「ルーヴル美術館」や「オルセー美術館」などたくさんの
美術館があるセーヌ川沿いを散策することをお勧めします。
また、「リュクサンブール公園」や「チュイルリー公園」など素
敵な公園があります。「ノートルダム大聖堂」や「サクレ・ク
ール寺院」など美しい教会もあります。

パリはすばらしい観光都市ですが、日本ほど安全でない
のが残念です。

禅への興味

19歳のとき座禅をするために初めて日本に来て以来、
2年に1回、夏休みの1か月間、京都に滞在し座禅を組みま
した。7年間独学で禅の修行を積んだ後、曹源寺(※)の住職
である原田正道老師と出会い、弟子入りしました。私の法名
は「宗瞬」です。曹源寺には禅修行者の国際的なコミュニ
ティがあり今でもコミュニティとの付き合いは続いています。



自然の中で

岡山との出会い

パリで日本人の美術学生と知り合い、結婚して息子が生
まれました。

息子が小学校1年生になった時に岡山に引っ越すことにし
ました。息子は高校2年生になりました。

岡山での生活は幸せです。この街の大きさが気に入って
います。たくさんの人と会うことができ、街の中心ではたくさ
んのイベントがあり刺激を受けることができます。その一方、
豊かな自然が生活のそばにあります。

ご自慢の趣味

趣味はルービックキューブです。ルービックキューブを1分
以内に解くことができるスピードキューバーです。解き始め
は、複雑な状況が目の前にあるのに、解き終わると簡単に見
えるこのゲームがとても好きです。

それは座禅の修行に似ています。禅の修行を始める前は
自分の人生を複雑なものに感じていましたが、今はとてもシ
ンプルに感じられるようになりました。ルービックキューブのよ
うに1分で解決とはいきませんでしたが。

岡山での生活



ブルービレッジのロゴ

日頃は子どもたちに英語を教え
ています。ゲームを使って子どもた
ちに英語を教えるメソッドを考案し
たことで、より仕事が楽しくやりが
いを感じています。

また、岡山のNPO「Blue
Village」の共同創業者の一人と
して、自然と持続可能な開発目標
(SDGs) がしっかりと強固な関係で結ばれた地域づくりを
目指す活動をしています。パーマカルチャー、モンテッソーリ・
ライフスタイル、ブルーエコノミー、非暴力コミュニケーション
などの様々なアプローチを組み合わせ、自然を再生させる
方法で食料を生産しながら、コミュニティメンバーの幸福度
を高める活動をしてい

ます。

ここ岡山で Blue
Village project の実
現に向けて頑張ります！

※岡山市中区円山にある臨
濟宗妙心寺派の禅寺。



シンプルな生活

World なんしょん Now?

おかやまじん たよ
～岡山人からの便り～

もうひとつの
「オキナワ」より

みなさんは、「オキナワ」という地名が地球にふたつあることを知っていますか? 「オキナワ」と聞くと日本人ならすぐに沖縄県が思い浮かぶと思います。しかし地球の裏側にも、「オキナワ」村という沖縄県のルーツを持つ日系人が住んでいる村があるのです。



うみ おきなわ けん うみ おきなわ 村
海のある「沖縄」県と海のない「オキナワ」村



今私は、「オキナワ」村にある日本語学校に勤務しています。この学校の運営は、次世代の子どもたちにも日本語、日本・沖縄の文化を受け継いでほしいという地域の方がたの強い思いと支援により成り立っています。生徒の母語はスペイン語です。普段の授業もスペイン語で行っているため、ボリビア国内で生活するだけであれば、日本語を学ぶ必要はありません。しかし私を含めた教職員たちは地域の方の思いに応え、子どもたちに日本を少しでも好きになってもらえるよう日本語学習にアニメや歌を取り上げるなど、工夫をしながら授業を行っています。

また授業以外にも日本を感じられる行事のひとつに運動会がありますが、日本とは一味違います。実はチームごとに応援するときには使用できる言語が決められていて、「日本語」、「うちなーぐち（沖縄の方言）」、「スペイン語」といろいろな言語が飛び交うのです。ほかにも



にほんご じゆぎやう
日本語の授業中

今回は、日本のほぼ真裏に位置する南米大陸の中央部、ボリビアのサンタクルス県で沖縄県の現職教員として籍を置きながらJICA青年海外協力隊として日本語学校で勤務する備前市日生出身の柿本文さんからのご寄稿です。

ボリビアってどこだっけ? 興味のある方は



ボリビアのダンスや沖縄のエイサーを踊って日本・沖縄とボリビア双方の文化に触れ、子どもたちがそれぞれの文化を体験し、興味を深める良い機会になっているようです。

このようなボリビアでの生活も1年を越えました。私は「オキナワ」村での生活をとても居心地良く感じています。それは私が備前市日生町という人と人の繋がりが強い地域に育ったことが大きく影響をしているのかもしれませんが。みんなで祭りの準備をしたりバレーの練習を集まって行ったりする私の地元と同じように、「オキナワ」村で入植祭を行う時には、婦人会や青年達がお飯を作ったり、出し物をしたりとみんなで地域を盛り上げています。特に行事がなくても集まって、みんなで飲んだり食べたりして笑いながら過ごすこの「オキナワ」村での生活が大好きです。

私自身は、今後も大好きなボリビア・「オキナワ」村と日本・沖縄の文化交流の機会をたくさん作りながら、両国の懸け橋になれるよう頑張って活動していきたいと思っています。そして将来、日本とボリビアの文化を体験しながら育った「オキナワ」村の子どもたちの中から、来日しさらなる交流を担う子どもたちが現れることを期待しています。

※リオのカーニバル(ブラジル)、インティライミ(ペルー)と並び南米3大カーニバルのひとつ。多様な衣装と踊りでボリビアの歴史や文化を表現しながらオルロの街を行進。2009年、UNESCO無形文化遺産に登録された。



さいぼりびあ
在ボリビア
かきもちあや
柿本文さん

『オルロのカーニバル※』に参加しました!



ボリビア 伝統的なダンス



エイサー

異文化交流の素晴らしさ

中国からの留学生だった私は、自分自身もホームステイをした経験があります。その時のことは、今でもいい思い出になっています。その経験を通じて、異文化交流の素晴らしさを感じました。そして、中学生の娘も外国の子どもと話すことに興味があり、外国の学校生活について知りたがっています。これがきっかけで、私たちもホームステイボランティアを始めることにしました。

今回は初めてホストファミリーボランティアとして、マーシャル諸島共和国から二人の女の子を受け入れました。最初は言葉が通じない場合はどうしようかな、料理が口に合うかな、といろいろな不安がありました。でも、子どもたちに会った時、言葉が通じなくても一生懸命に自己紹介してくれた姿をみて、すごく感動しました。人との交流には言葉より熱意が大事だと感じました。

2泊3日の共同生活で、子どもたちはお互いの学校の勉強や行事の共通点や違いなどについて話しました。また、子どもたちを動物園に連れていき、ふだん見ることの少ない動物を見せてあげると、とても喜んでいました。

短期間で異文化に触れることができてとても楽しかったです。初めてのホストファミリーとしてのこの経験は、私たち家族にとって素敵な思い出になりました。



一緒に朝食中



マーシャル諸島共和国の子どもたちと動物園へ

作ってみよう！世界のレシピ

レシピ紹介者：ファン・ティ・ラン氏



ゴイガー (ベトナム風鶏肉のサラダ)

ゴイ=サラダ、ガー=鶏肉という意味です。さっぱりしたドレッシングで、野菜をたくさん食べられます。

材料 (3~4人分)

- 鶏もも肉 1枚
- たまねぎ 1/2個
- ラウラム (ベトナムのハーブ) 少々
- 青ねぎ 2本
- にんじん 1/2本
- 塩 適量
- 酢 適量
- レモン汁 大さじ1
- 唐辛子 お好みで
- にんにく お好みで
- 魚醤 大さじ2
- 砂糖 大さじ1
- ピーナッツ お好みで

作り方

① 材料を準備する

- 鶏もも肉：少量の塩で茹で、細かく裂く。
- たまねぎ：薄くスライスし、辛味を和らげるため水または薄めた酢に約15分浸けて、水気をよく切る。
- にんじん：皮をむき、千切りにする。※千切り器 (スライサー) を使うと簡単！にんにくに少量の塩、酢を入れてあえ、約10分置いておく。水で洗い、水気をよく切る。
- ラウラム、青ねぎ：細かく切る。
- にんにく、唐辛子：細かく刻む。 ●ピーナッツ：小さく砕く。

② ドレッシングを作る

小さなボウルに魚醤大さじ2、砂糖大さじ1、レモン汁大さじ1、にんにくと唐辛子を混ぜて、砂糖が完全に溶けるまでかき混ぜる。好みに合わせて味を調整する。

③ 具材とドレッシングを混ぜる

大きなボウルに鶏もも肉、たまねぎ、にんじん、ラウラム、青ねぎを入れ、ドレッシングをかけてよくあえる。

④ 仕上げ

サラダを皿に盛り付ける。お好みでピーナッツを振りかける。



ポイント

ラウラムはベトナム料理でよく使われるハーブです。日本では手に入りにくいかもしれませんが、パクチーやミントなどお好みのハーブで代用できます。



JICA 寄稿

ガーナから帰国
経験談を伝えて
います



JICA岡山デスクより お知らせと近況

～JICA海外協力隊秋募集のお知らせ～

応募できるのは20～69歳の方で、活動分野は農業、保健、教育、スポーツ、行政などさまざまなものがあります。ご自身の持つ知識、技術、経験などを生かしてみませんか？派遣期間は長期派遣の場合、原則2年間です。いつか応募してみたい、という方でもご相談ください。個別相談も受け付けております。

募集期間	2024年10月1日(火)～2024年10月31日(木) 正午締切
募集要項の公開	2024年9月1日(日)
マイページ登録受付開始	2024年9月1日(日)
要請情報の公開	2024年10月1日(火)
選考期間	2024年11月上旬～2025年1月下旬
最終可否通知	2025年2月下旬(予定)

～お問い合わせ、受け付けています～

- 国際協力に関心はあるけれど、何から始めればいいのかわからない。
- JICA海外協力隊に参加してみたい。自分に何ができるのかな？
- 企業として海外進出したい！JICAからアドバイスを受け

られますか？

- 国際協力や異文化理解に関する出前講座をお願いしたい！

出前講座は、講師として岡山県内のJICA海外協力隊経験者にも活躍いただいています。まずはご連絡ください！



～デスクの近況～

JICA中国は夏に学生向けプログラムを実施しました。いきなり海外に出るのはちょっと大変！でも「社会課題の解決に向けて、できること考えたい。」そんな学生の学びの場となるプログラムです。海外の社会課題と地域の課題には、共通する部分もあります。高校生向けにはJICA中国で体験する「国際協力体験プログラム」、大学生向けには国際協力と地域づくりがテーマの「大学生フィールドワーク合宿」を行いデスクも一緒に参加しました。学生はプログラムへ参加するのみでなく得られた経験をいかして地域で様々な取り組みに挑戦します！

国際協力に関するご相談は岡山県JICAデスク(橋本)まで。

E-mail : jicadpd-desk-okayamaken@jica.go.jp / 電話 : 080-2934-8497

Facebook : <https://www.facebook.com/jica.okayama>



会報誌アンケートのお願い 今後の参考にさせていただくため、ご協力をお願いします。

「世界遺産 大シルクロード展」(県立美術館開催(会期:9月16日(月・祝)～11月10日(日)))ペアチケットを5名様にプレゼント!

令和6年10月5日(土)までにアンケートにご協力いただいた方の中から抽選でお送りします。発表は発送をもって代えさせていただきます。



▲アンケートフォーム



一級文物《瑪瑙象嵌杯》5～7世紀／1997年新疆ウイグル自治区イリ州昭蘇県ボ古墓出土／イリ州博物館

「世界遺産 大シルクロード展」

東洋と西洋とを結ぶシルクロードは、古代から重要な交流、通商ルートであり、多様な民族が興亡した文化融合の地でした。本展は世界遺産認定後、中国国外で初公開の大規模展です。洛陽、西安、蘭州、敦煌、新疆地域などの中国27か所の博物館や研究機関より、約200点の文物が出品。中国の最高級の貴重な宝物を指す「国家一級文物」44点を含み、西方や北方の香り高い遺宝の数々、日本と縁深い唐時代の名品、仏教美術の優品をご紹介します。

EVENT CALENDAR

10月

国際貢献NGOフェア

10月のおかやま国際貢献月間に、県内の国際貢献に携わる団体のチラシ・パンフレット等を岡山国際交流センター1階ロビーに一堂に集め、活動をご紹介します。

- と き 10月1日(火)～10月31日(木)
※最終日は15:00まで
- 共 催 特定非営利活動法人 岡山県国際団体協議会
- 申込み 不要 ●問合せ 企画情報課

国際貢献・協力セミナー

独特な語り口で人気の渡部 陽一氏を講師に迎え、戦場での出来事や真実を、写真や映像を織り交ぜながらご講演いただきます。

- と き 10月6日(日) 14:00～15:30
- 演 題 「戦場からのメッセージをあなたに～ファイナダー越しに見た命の現場～」
- 講 師 渡部 陽一氏(戦場カメラマン、フォトジャーナリスト)
- 対 象 国際貢献や国際協力に関心のある県民
- 参加費 無料 ●定 員 120名程度(要申込み、先着順)
- 共 催 岡山県国際貢献推進協議会
- 後 援 特定非営利活動法人岡山県国際団体協議会、JICA中国
- 申込み 企画情報課

11月

ワールド・エクササイズ

誰でも参加できるニュースポーツと一緒に体を動かしながら、国際交流します。

- と き 11月2日(土)
- と ころ おかやま総合グラウンド体育館(ジップアリーナ岡山)サブアリーナ
- 対 象 県内に住む日本人、外国人
- 参加費 無料 ●定 員 60名(要申込み、先着順)
- 申込み 企画情報課(10月受付開始予定)

会員募集

一般財団法人岡山県国際交流協会では会員を募集しています。

☆会員の特典

- 会報誌「おかやま国際交流」による国際交流情報の提供(年4回)
- メールマガジンの配信(月1回)
- 協会主催事業への参加費割引(団体会員は1団体2名までを割引)
- 入会時に記念品をプレゼント

☆年会費

個人会員: 2,000円 団体会員: 10,000円
賛助会員: 30,000円

問合せ

一般財団法人 岡山県国際交流協会 企画情報課

☎086-256-2914 (月～土 9:00～17:00)

総務課 ☎086-256-2000 (月～土 9:00～17:30)

会議室等の予約 受付管理班 ☎086-256-2905 (9:00～17:30)

[休館日] 12月29日～1月3日及び臨時休館日(ただし日曜日は貸室業務以外休み)

12月

海外マガジン・書籍の無料配布

過去の海外マガジンと除籍になった書籍を無料で配布します。

- と き 11月9日(土)～11月23日(土) 10:00～17:00(日曜を除く)
- 配布マガジン TIME, NATIONAL GEOGRAPHIC, TUOI TRE CUOI TUAN, 読者、人民中国ほか
- 注 意 海外マガジン・書籍は一人1日5冊まで。譲り受けたマガジン・書籍の売却はできません。また、個人の読書・学習以外の目的に利用することはできません。

12月

日本文化体験・交流会

在住外国人に日本文化を紹介・体験する機会を提供し、親しみや理解を深めてもらいます。日本人の方にもご参加いただけます。日本文化を通して交流を深めましょう。

- と き 12月1日(日)
- 定 員 外国人25名、日本人15名(要申込み、先着順)(予定)
- 申込み 企画情報課(11月受付開始予定)

地域共生サポーター養成講座・研修会

外国人住民のコミュニケーションや生活面の支援を行うボランティア「地域共生サポーター」として必要な知識を学びます。

- と き 12月14日(土) 13:30～16:00
(13:00受付開始)
- 講 師 岩城 あすか氏(公益財団法人箕面市国際交流協会 事務局次長)
- 事例発表 井本 亜希氏(Asian Hope Lab.)
- 対 象 地域共生サポーター登録者及び登録希望者
- 参加費 無料 ●定 員 40名(要申込み、先着順)
- 申込み 企画情報課(11月中旬受付開始)

日本語ボランティアスキルアップ研修会

県内在住外国人の日本語学習の機会の充実を図るため、学習支援を行うボランティアの研修会を開催します。

- と き 12月(予定)
- 対 象 日本語学習支援の経験のある方など
- 参加費 無料 ●定 員 30名(要申込み、先着順)(予定)
- 申込み 企画情報課(11月受付開始予定)



☆申込み・問合せ 総務課まで

TEL:086-256-2000 ※9:00～17:30(月～土曜日)

E-mail: kokusai@opief.or.jp

最新情報は、当協会のホームページやFacebook、X(旧Twitter)等で随時お知らせします。



ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

編集・発行

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1

岡山国際交流センター内 一般財団法人 岡山県国際交流協会

☎086-256-2000(月～土 9:00～17:30)

☎086-256-2226

ホームページ: <http://www.opief.or.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/coolopief/>

X(旧Twitter): https://twitter.com/opief_okayama

Instagram: https://www.instagram.com/opief_okayama/

E-mail: kokusai@opief.or.jp